NEWS
れんごうちば

日本労働組合総連合会
千葉県連合会（連合千葉）
発行人　鈴木　光　　編集人　辻　徳次郎
〒260-0026　千葉市中央区千葉港４－４
労働者福祉センター内
TEL 043-244-2911 FAX 043-244-2751
URL　http：//chiba.jtuc-rengo.jp/
No.143　2011年11月

第13回連合千葉定期大会会長挨拶（要旨）

連合千葉
会長　黒河　悟

大震災発生から７か月。この間、構成組織・地域協議会の皆さまには、カンパやボランティア派遣を初めとしたさまざまな活動にご協力を賜りました。心より感謝申し上げます。

この間の活動により労働組合の役割、６８０万連合の存在が社会に再認識されました。被災地の復旧・復興には長い年月が必要ですが、連合本部・全国の仲間とともに今後とも息長く支援を進めていくことを確認し合いたいと思います。

今回の大震災は私たちに「支え合い、連帯」がこの社会に欠かせないものであることを教えてくれましたが、これは連合が昨年の１２月に私たちのこれからめざす社会像として提議した「働くことを軸とする安心社会」の実現に通じます。今後２年間の私たちの活動を通して、この理念を広く社会と共有することを目指したいと思います。

この取り組みのひとつとして地域協議会の再編・新地協の発足があります。７つの新地協と１８の地区連絡会の体制で連合千葉の新たな地域活動を進めることとなりますが、「全ての働くものの拠り所になる」、「地域に顔の見える運動」を実践したいと思います。

地協改革の目的のひとつである組織拡大は、地協と連合千葉との連携はもちろんのこと構成組織とも力を合わせ進めます。本年度は構成組織の協力もあり７０００人の増になりましたが、私たちは結成３０年を目途にピーク時１８万人の回復、そして２０万連合千葉の実現をめざします。そのために、昨年発足した「成田国際空港関連労組連絡会」の取り組みを強化するなど、組織拡大の取り組みを、連合千葉の活動の中軸に置きます。

次に政治に関連して申し上げます。政権交代により自民党政権では進まなかった政策も進んだものがあります。しかし、この２年の間に、民主党政権は３人目の総理大臣に交代せざるをえない事態となっており、国民・有権者の失望をかっているのも事実です。この９月、千葉県出身の野田衆議院議員が総理大臣に就任しました。野田総理は「格差がこれだけ社会に広がる中で、これまで日本を支えてきた分厚い中間層の復活をめざしたい」と述べています。課題は山積していますが、民主党は一丸となって野田政権を支え国民・有権者の信頼を得、期待に応えるよう強く求めます。

再来年には、千葉県知事選挙、政令市千葉市長選挙、参議院選挙、そして衆議院選挙が予定されます。特に国政選挙はこれまでは、「政権交代」を訴えた選挙の取り組みでありましたが、今度は私たちの応援する政党や候補者がいわば「信」を問われる選挙となります。このことは応援をする私たちも同様です。私たちはそのことを自覚して、しっかりと日頃から論議し、取り組みの土台を強固にしたいと思います。

今、アメリカ経済の悪化やヨーロッパにおける債務危機、金融危機は雇用悪化に直結しています。私たちの足下でも、企業の合併や売却、海外への生産拠点の移動などの動きが激しくなり、雇用そして生活をより不安定なものにしようとしています。このような状況を見るに付け、まさに連合が主張する「働くことを軸とする安心社会」を実現すること、そのための政策のパラダイムの転換は待ったなしだと思います。本大会でしっかり議論し、共通の認識を深め、前進していくことを訴え、挨拶とします。

ガンバロー三唱

連合千葉 第13回定期大会を開催する！

復興・再生に全力を尽くし、働くことを軸とする安心社会につなげよう

連合千葉は、１０月２６日（水）千葉県労働者福祉センター大ホールにおいて、代議員、特別代議員１４５名の参加のもと「連合千葉第１３回定期大会」を開催しました。

今定期大会は、議長に強口代議員（自動車総連）と白井代議員（情報労連）を選出しスムーズな議事運営のなか、連合 川島 千裕総合政策局長、森田 健作千葉県知事、藤代千葉市副市長をはじめ多くのご来賓より激励の言葉をいただきました。

経過報告に続き、「２０１２～２０１３年度運動方針」「２０１２年度予算」「役員の改選」など、６つの議事について議論が行われ、多くの代議員、特別代議員から運動方針を補強する意見をいただきながら、全ての議案を可決するとともに、大会スローガン、大会宣言を採択し、成功裡に閉会しました。

連合千葉は、今定期大会で決定した運動方針に基づき、全力で実践していきます。

開会挨拶

小谷副会長

議長団

強口代議員

本部代表挨拶

川島総合政策局長

議長団

白井代議員

事務局長答弁

小柳光廣

閉会挨拶

日暮副会長

ありがとうございました

連合千葉第13回定期大会をもって以下の役員の皆様が退任されました。在任中のご尽力に感謝申し上げます

副会長	佐藤晴邦	自治労
〃	細根洋	県私鉄
〃	奥田洋	ＪＰ労組
事務局長	小柳光廣	電力総連
会計監査	岡田稔彦	全国ガス
〃	坂根拓児	航空連合
執行委員	石山尚樹	航空連合
〃	宮内哲男	フード連合
〃	平賀康二	電機連合
〃	山澤清治	運輸労連
〃	太田原靖夫	自動車総連
〃	梶原孝志	建設連合
〃	渡邉均	千教組
〃	大山航	労済労連
〃	小谷祐一郎	化学総連

発言者

倉茂代議員

栗原代議員

鵜澤特別代議員

田頭代議員

2011～2012年度　連合千葉役員（敬称略）

会　長
黒　河　　悟
（自治労）

副会長
五十嵐利男
（県私鉄）

副会長
小　谷　　裕
（基幹労連）

副会長
小　山　　勉
（電機連合）

副会長
佐久間靖夫
（千教組）

副会長
椎　名　　衛
（自治労）

副会長
杉　山　賢　治
（電力総連）

副会長
鈴　木　　洋
（情報労連）

副会長
西　藤　　勝
（ＪＰ労組）

副会長
林　田　博　史
（JAM東京千葉）

副会長
日　暮　公　世
（自動車総連）

副会長
日　高　英　彦
（フード連合）

副会長
横　田　泰　文
（UIゼンセン同盟）

事務局長
鈴　木　　光
（情報労連）

副事務局長
辻　　徳次郎
（基幹労連）

副事務局長
齋　藤　政　洋
（ＪＰ労組）

副事務局長
石　井　一　良
（情報労連）

副事務局長
帷　子　洋　一
（基幹労連）

副事務局長
高　柳　　彰
（UIゼンセン同盟）

副事務局長
滝　本　明　良
（電力総連）

会計監査
加　藤　健　一
（全国ガス）

会計監査
坂　口　伸　一
（運輸労連）

会計監査
杉　本　茂　弘
（航空連合）

執行委員
家　中　進　造
（全国ガス）

執行委員
石　橋　進　一
（全電線）

執行委員
入　倉　裕　樹
（全労金千葉）

執行委員
臼　井　正　行
（全自交）

執行委員
大　海　尚　美
（航空連合）

執行委員
大　野　　博
（県私鉄）

執行委員
大　矢　賢　治
（ＪＥＣ連合）

執行委員
小　澤　善　太
（ＪＲ総連）

執行委員
香　取　雄　二
（国公総連）

執行委員
木　内　春　夫
（情報労連）

執行委員
佐々木伸司
（千教組）

執行委員
宍　倉　義　一
（交通労連）

執行委員
芝　崎　琢　巳
（フード連合）

執行委員
白木敏男
（基幹労連）

執行委員
白土師　孝
（運輸労連）

執行委員
菅沼正明
（サービス・流通）

執行委員
鈴木誠一
（自治労）

執行委員
野田泰造
（電機連合）

執行委員
野地芳夫
（JAM東京千葉）

執行委員
野村　敦
（ＪＰ労組）

執行委員
野村宗嗣
（サービス連合）

執行委員
堀　正樹
（政労連）

執行委員
本間真人
（UIゼンセン同盟）

執行委員
松田大和
（労済労連千葉）

執行委員
松戸　茂
（ＪＲ連合）

執行委員
三原一宏
（自動車総連）

執行委員
山崎英世
（電力総連）

執行委員
横井孝哲
（化学総連）

オブザーバー
鈴木　紘
（全建総連）

オブザーバー
鈴木満雄
（東京一般）

アドバイザー
来須保弘

アドバイザー
佐々木恵四郎

アドバイザー
西山正和

アドバイザー
郡司久人

アドバイザー
米倉忠史

アドバイザー
岡野信一郎

アドバイザー
大野順一

千葉県の最低賃金一覧表

	発効日	2011年度最賃額	昨年度最賃額
千葉県最低賃金	2011年10月1日	748円	744円

業種名	発効日	2011年度最賃額	昨年度最賃額
調味料製造業	2011年12月25日	810円	806円
鉄鋼業	2011年12月25日	850円	846円
一般機械器具製造業関係	2011年12月25日	827円	823円
電気機械器具製造業関係	2011年12月30日	829円	824円
精密機械器具製造業関係	2011年12月25日	812円	808円
各種商品小売業	2011年12月25日	788円	782円
自動車（新車）小売業	2011年12月30日	819円	815円

つながろう NIPPON 連合